



バンコク便り



1. はじめに

在京タイ王国大使館は、タイ国籍を保有しない人を対象とした日本発特別便を7月31日に運行すると発表しました。同便は16日の公表からわずか2日で満席、また23日に発表された8月7日の特別便もすぐに満席となっています。このように入国規制緩和の動きが出てきてはいますが、ビザ保有者でさえも日本からのタイへの入国は非常に難しく、ビジネス目的で訪タイできるのはしばらく先になりそうです。また多くの人が新型コロナウイルス第2波や海外からの流入を警戒しているため、タイへの渡航には慎重な対応が求められてきます。

2. 当地ビジネス情報

(東根さくらんぼプロモーション 2020 開催)

7月4日～7日にかけて6年連続6回目の東根さくらんぼプロモーションがバンコクで開催されました。新型コロナウイルスの影響で試食が制限され、大々的なイベントも行なえない状況ではありましたが、バンコク市内百貨店やドン・キホーテなどで販売されました。8月末に閉館するバンコク伊勢丹でもVIP招待客に対しての販売会が行なわれ、富裕層の方々の反応も非常に良かったそうです。



VIP 販売の特設スペース



販売ブース

(セントラルイーストヴィレ)

13日には在タイ日本大使館へ東根さくらんぼを贈呈して参りました。その際に、先月号でお伝えした、8月1日からの残留農薬規制強化についての情報交換を行いました。担当書記官によると、ガイドラインの内容が再度大幅に変更されており、これにより対応できる検査機関の拡大や検査費用の低減が見込まれるとのことです(*)。

今回のように訪タイができない状況でもさくらんぼ輸出を続けられたことは次に繋がる非常に意味のある活動であり、荘内銀行ではこのようにタイと山形を結ぶ活動に取り組んで参ります。

(*)詳細は下記JETRO ビジネス短信をご参照ください。

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2020/07/9d59c4535e4bdc8f.html>

3. 現地トピックス

(サイアム・プレミアム・アウトレット開業！)

スワンナプーム空港近くの新スポットとして6月19日に「サイアム・プレミアム・アウトレットバンコク」が開業しました。バンコクからは車で約30分、同空港から東に約15分の距離にあり、入国規制緩和後は外国人観光客も多く訪れることが見込まれています。国内外約200ブランドのうち約60ブランドがアウトレット初出店となるなど、昨年8月、同空港の南側にオープンしたセントラルヴィレッジとの差別化を図っています。

人気店では新型コロナウイルス対策による入場制限があり整理券が無いと入店できないなど、最新スポットとしての人気の高さが伺えましたが、施設内ではまだオープンしていない店舗もあり、お目当てのショップに行けないのは残念でした。自由に観光できる日はまだ先となりますが、その頃には混雑も落ち着き、完全な形で当施設でのショッピングを楽しめるのではないのでしょうか。



モール中央部と入店待ちの行列

【本件に関する連絡先】 営業推進部 地方創生室 石井・高橋・榎 023-626-9050

【作成協力】 カシコン銀行日系金融法人チーム (在バンコク)